

両室ペーシング自動調整機能付き CRT 植込み効果の検証に関する研究

1. 研究の対象

2015 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日に当院で CRT の本体交換を受けられた方

2. 研究目的・方法

心臓再同期療法（CRT）は、心臓の右室と左室を同時に刺激することにより、心臓の電気の流れを正常に近づけ心不全を治療するペースメーカーとして一般的に使用されています。昨今、その電気の流れをペースメーカーが監視し、右室＋左室や左室のみ等自動的に刺激部位を変更し最適化する機能が追加となりました。その追加となった昨日の効果を示した報告は多くありません。

今回の目的は、以下のようにしております。

- ・両室ペーシング自動調整機能付き CRT 植込みが心不全管理に与える影響を検討すること。

- ・ CRT 電池交換時に両室ペーシング自動調整機能付き CRT を使用することによる、電池交換前後の刺激様式を検討すること。

1. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：基本情報：年齢、性別、身長、体重、植込み疾患 等

試料：ペースメーカーチェックパラメータ（ペーシング閾値、波高値、抵抗値、刺激様式、ペーシング率）、血液検査、心臓超音波検査 等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

（当院のみ）単施設

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：臨床工学科 有道 真久

資料 3

研究責任者：循環器内科 林田 晃寛

研究代表者：臨床工学科 有道 真久